

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 國際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ

閲覧には会員番号と  
パスワードが必要です

ARRS GoldMiner

日本語

Search

▶ 個人情報保護について

## 第68回日本医学放射線学会総会会長より終了のご挨拶

2009-4-28 14:59:42

皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年4月16日から19日までの四日間、パシフィコ横浜で開催されました第68回日本医学放射線学会総会では格別の御尽力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で、5,779名という過去最高の多数の御参加をいたさり盛会裡に学会を終了することができました。内訳は学会員4,436名、学生339名、非会員1,004名がありました。

今回の学会のテーマは“輝く放射線医療 今そして未来 人と技術のハーモニー”とさせていただきまして、進歩を続ける技術に人はどう調和し、輝く放射線医療の未来のために今何が必要なのかを議論していただきました。会期の延長、広い会場の使用、また教育講演重視のプログラムなど、いくつか新しい試みもさせていただきました。限られた時間の中でテーマに沿った十分な企画ができたとは申せませんが、各会場での熱のこもった講演や討論は十分に放射線医学・医療の明日に繋がるものであったと思います。

なお、学会運営におきましては不行き届きな点も多々あったかと存じますが御容赦のほどお願い致します。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発展を心よりお祈りいたします。

第68回日本医学放射線学会総会

会長 山田 章吾

[CyPos受賞者一覧](#)[教育講演賞受賞者一覧](#)[このページのトップへ戻る](#)